

第12回群馬県行政改革評価・推進委員会についての意見

連合群馬 副事務局長 高草木 悟

○歴史博物館・自然史博物館について

「学校側のニーズを取り入れるべき」との意見がありましたが、その通りで、また来場したくなるような施設にするためには来場者が何を求めているのか声を聞く手段を検討することが大切なのではないのでしょうか。来場者の方の意見に答えがあると思います。

ただし、施設の設置目的から大きく外れることは違うことを付け加えておきます。

○次期行政改革大綱について

「改革1 県民目線の県政の実施」の中で、「新たな課題・視点」について、「県民アンケートや積極的な社会参加について、大綱に位置付けて取組」が謳われておりますが、私もその通りだと思っています。

パブリックコメントの充実による意見反映も大切ですが、その制度・施設を活用される県民が何を求めているのかは、その制度や施設を活用されている方に聞くのが良いと思っております。